



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月7日

上場会社名 ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6544 URL http://www.jes24.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長CEO (氏名) 石田 克史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員CFO (氏名) 今村 公彦 TEL 03-6262-1625
 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,161	14.1	941	209.3	938	219.8	534	257.6
29年3月期第3四半期	9,780	-	304	-	293	-	149	-

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 520百万円 (312.8%) 29年3月期第3四半期 126百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	26.68	26.21
29年3月期第3四半期	9.41	-

(注) 1. 当社は、平成29年3月17日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したことにより、第3四半期の業績開示を平成29年3月期から行っているため、平成29年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
30年3月期第3四半期	10,064		2,547		24.9	
29年3月期	7,848		2,072		26.2	

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 2,510百万円 29年3月期 2,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	-	0.00	-	8.00	8.00
30年3月期	-	0.00	-	-	-
30年3月期（予想）	-	-	-	11.00	11.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っているため、平成30年3月期（予想）の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成30年3月期（予想）の期末配当金は22円00銭となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,150	11.9	1,230	101.3	1,200	127.6	700	157.4	34.95

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成30年3月期通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	20,030,000株	29年3月期	20,030,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	28株	29年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	20,029,996株	29年3月期3Q	15,880,000株

（注）当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. その他	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の拡大による設備投資や雇用情勢の改善により、緩やかな回復基調が続いているものの、地政学リスクの高まり等により先行き不透明な状況で推移しました。

エレベーター等のメンテナンス業界においても、政府の経済政策の効果、東京五輪開催等による建設需要の増加に支えられ、市場は緩やかな拡大傾向にあると予想されます。

このような市場環境の下、当社グループは、新規の事業展開エリアである関西エリアへの進出や、営業の効率化に注力してまいりました。また、独立系初のエレベーターのテストタワーを備えた最新研究施設「JES Innovation Center(JIC)」を平成29年10月13日に竣工いたしました。

保守・保全業務については、保守契約台数は40,000台を超え堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の保守・保全業務の売上高は8,873百万円(前年同期比9.9%増)となりました。リニューアル業務については、前期において、事業拡大に備えた人員増及び営業体制の強化に取組んだことに加え、部品供給停止物件に対する提案強化等が奏功し、当第3四半期連結累計期間のリニューアル業務の売上高は2,261百万円(前年同期比34.0%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は11,161百万円(前年同期比14.1%増)、営業利益は941百万円(前年同期比209.3%増)、経常利益は938百万円(前年同期比219.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は534百万円(前年同期比257.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2,216百万円増加し、10,064百万円となりました。これは主に、現金及び預金が127百万円、有形固定資産が1,759百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における総負債は、前連結会計年度末より1,741百万円増加し、7,517百万円となりました。これは主に、短期借入金が386百万円、長期借入金が1,126百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より475百万円増加し、2,547百万円となりました。これは主に、利益剰余金が454百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年11月7日に発表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,140,146	1,267,194
受取手形及び売掛金	1,721,711	1,855,371
原材料及び貯蔵品	1,067,890	1,138,307
その他	669,171	635,208
貸倒引当金	△6,358	△6,836
流動資産合計	4,592,561	4,889,243
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	424,064	3,056,368
建設仮勘定	939,607	-
その他(純額)	947,894	1,014,941
有形固定資産合計	2,311,565	4,071,309
無形固定資産		
その他	141,575	275,082
無形固定資産合計	141,575	275,082
投資その他の資産		
その他	814,244	843,001
貸倒引当金	△11,590	△13,705
投資その他の資産合計	802,654	829,295
固定資産合計	3,255,796	5,175,686
資産合計	7,848,358	10,064,930
負債の部		
流動負債		
買掛金	323,546	416,506
短期借入金	2,010,200	2,396,300
未払法人税等	142,923	232,849
賞与引当金	404,013	240,874
その他	1,227,396	1,794,736
流動負債合計	4,108,080	5,081,267
固定負債		
社債	400,000	-
長期借入金	374,000	1,500,650
退職給付に係る負債	459,914	513,228
資産除去債務	108,458	224,972
その他	325,662	197,396
固定負債合計	1,668,035	2,436,247
負債合計	5,776,116	7,517,514

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	608,445	608,445
資本剰余金	1,044,746	1,044,746
利益剰余金	452,078	906,261
自己株式	-	△49
株主資本合計	2,105,270	2,559,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,710	3,590
為替換算調整勘定	△14,666	△19,972
退職給付に係る調整累計額	△35,896	△33,011
その他の包括利益累計額合計	△47,852	△49,393
非支配株主持分	14,823	37,405
純資産合計	2,072,241	2,547,416
負債純資産合計	7,848,358	10,064,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	9,780,832	11,161,524
売上原価	6,659,401	7,291,164
売上総利益	3,121,431	3,870,360
販売費及び一般管理費	2,816,945	2,928,619
営業利益	304,485	941,740
営業外収益		
保険解約返戻金	5,607	8,766
還付消費税等	-	6,069
その他	13,587	10,481
営業外収益合計	19,195	25,317
営業外費用		
支払利息	20,432	18,613
持分法による投資損失	7,565	8,695
その他	2,178	1,210
営業外費用合計	30,176	28,519
経常利益	293,503	938,539
特別利益		
固定資産売却益	479	-
投資有価証券売却益	300	-
その他	-	1,047
特別利益合計	779	1,047
特別損失		
固定資産除却損	7,710	5,772
事務所移転費用	-	34,806
特別損失合計	7,710	40,579
税金等調整前四半期純利益	286,572	899,007
法人税、住民税及び事業税	56,855	239,284
法人税等調整額	84,466	137,971
法人税等合計	141,322	377,256
四半期純利益	145,250	521,751
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,155	△12,551
親会社株主に帰属する四半期純利益	149,405	534,302

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	145,250	521,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,296	880
為替換算調整勘定	△11,027	△3,713
退職給付に係る調整額	1,769	2,884
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,671	△1,593
その他の包括利益合計	△19,227	△1,540
四半期包括利益	126,023	520,210
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,300	531,890
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,277	△11,679

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

該当事項はありません。